

恒例の

# 年男・年女 新年の抱負



## 願い「日々好日」

阿部文和さん（北金浦2区）  
昭和16年生まれ

人生70余年、少年期までの15年は貧乏生活だったが、海、山、川に出て遊びに夢中でした。父の姿に憧れ、外国航路の船員として15年、日本全国各地から集まった仲間と「七ツの海」を渡り世界各国を航海した経験は、その後の人生に大きな財産となりました。

結婚後、海の男（陸に上ったカップ）が営業マンとなり、一から出直した30年。慣れない営業も上司、同僚に恵まれました。ストレス解消と健康維持のため、TDKプールに通い始めて20数年、現在も継続中です。プールでは多くの話し仲間と出会いました。定年後3人の子共たちも夫々独立し、今は妻と2人の生活になってしまいました。平穏な今日が決して明日は訪れないかもしれないという現実を常に念頭において、「人」の字の如く支え合い、健康に留意して、一日一日を大切に楽しく生活していけたら幸福だろうと思っております。



## 私の宝もの

佐藤友志さん（鈴）  
昭和28年生まれ

新年おめでとうございます。華のニッパツ（28年）生まれも、今年還暦を迎えました。人との交流が好きな私は、自営業である電気工事店を営みながら、20代～40代は青年会、消防団そして交通指導隊活動、30代半ばから自治会活動等を通じ多くの人と出逢うことができました。その付き合いは今でも続いております。「あなたの宝物は何ですか？」と聞かれると私は「今まで知り合った多くの人々」と答えます。これからも、私の宝物が増えますよう、人との繋がりを大切に暮らしたいと思います。

巳年には良い情報があまりなく、執念深いか、しつこいか、悪いイメージがありますが、それでも巳年生まれの人には同情心が厚く人のために尽くすという良い面もあるようです。今年も自分の名前のように友（人）に志し、一日一日を大切に、夕方には美味しいお酒が飲めるよう、家族と共に健康で充実した毎日であることを願っています。



## 挑戦し続ける気持ち

簾内健一さん（妙見町）  
昭和40年生まれ

新年を迎えるたびに、時の流れる速さを感じてしまう人は私以外にも多くいらっしゃると思います。私はその移りゆく時間に身を任せて、ただやみくもに年をとるのではなく、様々なことに挑戦し、年を重ねるんだ！という気持ちを持ちながら生活しています。

挑戦し続けているものの1つに水泳があります。5年ほど前にダイエット目的で始めた水泳ですが、最初は25mも泳ぐことができませんでした。しかし今は1,500mも泳げるようになってきました。このような経験から、挑戦することに年齢は関係ないことを学びました。そして、いずれは芭蕉レース象潟トライアスロン大会に出場し、完走することを目標にしています。

ありきたりな言葉ではありますが、挑戦や目標を見失ったときに人は老いていくのだと思います。今年も様々な挑戦を通して新しい発見を多く見つける年にしたいと思います。



## バスケット好き集まれ！

関亜津子さん（鳥の海2区）  
昭和52年生まれ

私は3年ほど前から趣味でバスケットをしています。小学生以来で、実に20年ぶりです。はじめは「ちょっと体を動かす程度に…」と思い練習していましたが、最近では「息子と一緒にプレイしたい！」と思うようになりました。とは言っても息子は今年小学校に入学する年齢なので、一緒にプレイできるのは最短でも2年後になります。息子がバスケットに興味を持ってくれる事を祈りながら、これからも体力維持・ストレス発散を兼ね、ケガをしない程度に続けていきたいです。

また、現在は女性だけのバスケットボールチームがなく、女性数名が男性に混じって練習していますが、今年は女性だけのチームを作ればと、密かに思っております。興味のある方がおりましたら、毎週木曜日午後7時半から象潟中学校体育館にて練習をしていますので、気軽にお越し下さいませ！



## 笑顔いっぱい1年に

齋藤 瞳さん（上町2区）  
平成元年生まれ

明けましておめでとうございます。

社会人になり5年がたち、まだまだ未熟な私は日々追われ、あっという間の月日でした。様々な経験を通し、様々な人々と出会い、毎日いろんなことを学んでいます。前は常に全力で進むことばかり考えていましたが、時には立ち止まること、引き返す事も大切な事だと気付きました。そして何よりも健康である事が大切です。当たり前な事を当たり前にする。元気に生活できる事。どれも見えないものですが、一番大切にしたいです。そんな些細な幸せの積み重ねが、本当の幸せへと繋がるのではないかと思います。

誰でも年を取ればシワができます。怒ったり、僻んだり、そんな人生を送ると、その分醜いシワが刻まれます。支えてくれる人たちへの感謝の気持ちを忘れずに、3度目、4度目の年女の時には「素敵な笑いジワが刻まれていけばいいな」と思います。



## 夢に向かって！

水谷花音さん（院内小5年）  
平成13年生まれ

私の夢は習字の先生になることです。それは字を書くことが好きで、みんなにも字を書く楽しさや満足した字を書いた時の喜びを実感して欲しいと思うからです。

今通っている教室では、生徒部の8段になると生徒部の師はんになることができます。私はまだ5段なので、まずは小学校卒業までに8段になることが1つの目標です。

また、全県席書大会で金賞をとることがもう1つの目標です。4年生、5年生と2年連続で条幅代表として出ましたが、ともに銀賞でとても悔しい思いをしました。4年では名前の位置がいけなかったし、5年では文字の中心がそろってなかったなど自分で反省した所がいっぱいありました。この経験を活かして練習にはげみ、今年こそ金賞をとりたいと思います。

そして、それを自信にしようもっともっと努力して、習字の先生になれるよう頑張ります。



## へび・蛇・巳（み・し）...

蛇は、家の守り神や大地の主、そしてお金を運んでくれる動物として崇められ、世界中の多くの神話や伝説に登場します。また蛇の脱皮する姿から、古い考えから抜け出して一段と進歩する事に例えられています。

